

6 阪神淡路20年—1.17は忘れない—「震災子どもメッセージ」

阪神・淡路大震災から20年を迎え、子どもたちは震災を知らない世代となり、震災当時の様子や復旧・復興過程の体験談は親や祖父母、学校の先生等から伝え聞くものとなっている状況を踏まえ、子どもたちに改めて阪神・淡路大震災等の災害に思いを巡らせてもらおうとともに、今後の災害に備えた取り組みなどをメッセージとして募集した。

- ア 主催** ひょうご安全の日推進県民会議（会長兵庫県知事）
イ 後援 兵庫県、阪神・淡路大震災記念 人と防災未来センター、兵庫県立美術館、兵庫県教育委員会、神戸市教育委員会
ウ 選考結果 ①応募数 4,629点（小学生1,394点、中学生2,699点、高校生536点）
 ②受賞者 191ページのとおり

エ 表彰式（ひょうご「減災」のつどい）

- ①日 時 平成27年1月31日（土） 13：00～13：25
 ②場 所 兵庫県公館大会議室（神戸市中央区下山手通4-4-1）

オ 作品展示

| 期間 | 展示場所 |
|------------------------|---|
| 平成27年1月20日（火）～3月8日（日） | 人と防災未来センター西館1階フロア （神戸市中央区脇浜海岸通1-5-2） |
| 平成27年3月12日（木）～3月22日（日） | 兵庫県立美術館ギャラリー棟1階ホワイエ （中央区脇浜海岸通1-1-1） |

人と防災未来センター長賞

「阪神淡路大震災に寄せる思い」

兵庫県立舞子高等学校3年 坪之内 麻世

気づいたら、毎年1月には“しあわせはこべるように”を歌っていて、“親の被災体験を紙に書いてもらって提出する”という宿題が出るのが恒例となっていた。幼い頃は、書いて、と普通に頼んでいたが、年を重ねるにつれ地震の怖さがだんだんわかるようになり母はどんな気持ちで毎年1月に出されるこの宿題に取り組んでいるのだろうと気になったが、あまりふみ込んで聞くことはできなかった。いつのタイミングかは忘れたが、ある時母は私に同じ体験をしてほしくなくてこの宿題に取り組んでいるのだと思い、そこから私も防災教育への取り組みが変わった。

私が、被災した母の気持ちになることはできないが、それでも母の思いは受け継ぎたいと思う。母の話の中で一番記憶に残っている「幼かった姉に牛乳をくれた方」に恩返しできるように、母や家族と防災を学び、できる限りのことをして、災害に備えたいと思う。

「自然災害とこの国と私達」

神戸市立渚中学校2年 島田 紗知

「あの時は怖かった。」
 二十年前、祖母と一緒にいた母は言っていた。父の親せきも一人亡くなった。多くの人が恐怖や悲しみに飲み込まれていった。復興も大変だった。

三年前、さらに大きな地震が東日本を襲った。津波も来て、何もかもが流された。家も船も人の命も、何もかも。そしてまた、多くの人が涙を流した。今でも復興に向けた活動が行われている。

この国は自然災害が多い国だ。それは地球の形が大きく変わらない限りは変わることはないだろう。そして自然災害はいきなり発生して、誰かを傷つける。しかしそれを止めることは、人間にはできない。「ならばせめて被害をより少なくしよう。」私はそう考える。一人一人が自然災害の多いこの国に住んでいるのだと、忘れないように、もしものときに流れる涙が減るように、『1.17』と『3.11』を、私は語り継いでいきたい。

「語りつぐ震災」

愛徳学園小学校5年 国丸 明梨

これは、母からの話です。一月十七日はげいしい揺れを感じ、目をさましたがかなかなか揺れがおさまらず、不安だったそうです。その後も、余震が続きガスや水道が復旧せず何日もどうなるのか予想できないような生活をしていましたようです。

そんな中、「大丈夫か」とガスコンロを持ってたずねてくれる親せき、その他にも水を配って下さるボランティアの方、みんな心は痛いはずなのに、どんな状況でも支え合う温かい心のつながりは、すばらしいと感じたそうです。私は、このお話を未来にしっかり語りつぎ聞いた事、感じた事を決してむだにせず、次に起きると言われている南海トラフにそなえ自分には何が出来るのか、そして地震が起きた事を想定して、もう一度家族でしっかり話し合っていきたいと思います。

カ 選考結果

1 小学生部門

| 区分 | 学校名 | 氏名 | 学年 |
|-------------------|--------------|-------|----|
| ひょうご安全の日推進県民会議会長賞 | 愛徳学園小学校 | 幸島芽生 | 5年 |
| 人と防災未来センター長賞 | 愛徳学園小学校 | 国丸明梨 | 5年 |
| 佳作 | 三田市立つつじヶ丘小学校 | 上垣慶伍 | 6年 |
| | 神戸市立板宿小学校 | 田中彩音 | 5年 |
| | 愛徳学園小学校 | 濱野有紗 | 5年 |
| 入賞 | 小林聖心女子学院小学校 | 杉田香菜子 | 6年 |
| | 伊丹市立荻野小学校 | 木島陽菜 | 6年 |
| | 神戸市立板宿小学校 | 中西咲菜 | 5年 |
| | 三田市立つつじヶ丘小学校 | 上田ももか | 6年 |
| | 伊丹市立荻野小学校 | 放示千佳 | 6年 |

2 中学生部門

| 区分 | 学校名 | 氏名 | 学年 |
|-------------------|------------|-------|----|
| ひょうご安全の日推進県民会議会長賞 | 神戸市立湊川中学校 | 池田諒樹 | 3年 |
| 人と防災未来センター長賞 | 神戸市立渚中学校 | 島田紗知 | 2年 |
| 佳作 | 神戸市立住吉中学校 | 並木亜加理 | 2年 |
| | 神戸市立住吉中学校 | 住友柚衣 | 2年 |
| | 神戸市立北神戸中学校 | 小笠原萌葉 | 3年 |
| 入選 | 豊岡市立出石中学校 | 井崎里美 | 3年 |
| | 神戸市立星和台中学校 | 多鹿真央 | 2年 |
| | 神戸市立星和台中学校 | 辻実花 | 2年 |
| | 神戸市立星和台中学校 | 坂本芙蓉 | 2年 |
| | 神戸市立駒ヶ林中学校 | 白花風香 | 3年 |

3 高校生部門

| 区分 | 学校名 | 氏名 | 学年 |
|-------------------|------------|-------|----|
| ひょうご安全の日推進県民会議会長賞 | 兵庫県立舞子高等学校 | 吉岡麻衣 | 3年 |
| 人と防災未来センター長賞 | 兵庫県立舞子高等学校 | 坪之内麻世 | 3年 |
| 佳作 | 兵庫県立出石高等学校 | 村上菜津美 | 3年 |
| | 兵庫県立出石高等学校 | 日野萌絵子 | 3年 |
| | 兵庫県立舞子高等学校 | 宝田奈々美 | 1年 |
| 入選 | 兵庫県立舞子高等学校 | 吉田さやか | 2年 |
| | 兵庫県立出石高等学校 | 森本悠斗 | 3年 |
| | 兵庫県立出石高等学校 | 尾川裕梨 | 3年 |
| | 兵庫県立舞子高等学校 | 中尾益都希 | 3年 |
| | 兵庫県立舞子高等学校 | 安田もえ | 1年 |